

4年1組 めざせ！三ツ沢マスター！



「三ツ沢のまちの変化や、まちに住む方々の思いが知りたい！」というめあてをもって、まちたんけんに行ったり、地域の方を教室にお招きしてインタビューしたりしました。その中で、三ツ沢には以前、畑や田んぼが多かったこと、商店街があったこと、牧場があったことなど、様々な変化を知り、驚きました。それでもまちの方々は、「三ツ沢のことが好き」、「住みやすくてよいまち」という思いを持ち続けていることが分かり、自分たちも「三ツ沢のことが大好き！」と再確認しました。今後は調査したことを全校、まちの方にも伝えていく予定です。

下町茶房柚子

2024年 〇〇〇〇
 開催日 毎月第2火曜日 10:00~12:00
 会場 三ツ沢下町自治会館
 料金 100円(おかわり自由)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
11日	9日	13日	11日	休	12日
10月	11月	12月	1月	2月	3月
14日	14日	12日	休	13日	12日

スタッフ一斉、緊急連絡網、連絡待ちしております。



4年2組 せせらぎ生き物大作戦！



暑い夏が過ぎ去りせせらぎに住む生き物たちの活動も落ち着いてきました。夏との生き物や環境の違いを調べるために探検に行くと、草丈が伸びた草が刈られていたり、ごみが減っていたりしていました。「夏にいた生き物がいなくなっている！」という発見から、まず自分たちで見つけた生き物をまとめて実態を調べることにしました。せせらぎオリジナル図鑑完成のために、図書館で生き物図鑑や飼育方法の本、百科事典を使い調べています。



4年3組 だらやき！工作！



おりがみや模型作りなどをまとめて「工作」として、自分たちが作りたい物を作る活動と、おりがみの講師との出会いをきっかけにおりがみのよさや面白さを味わう活動に取り組んできました。おりがみの活動では、口を動かせるカラスや鼻を動かせるゾウ、立体的な柿、首振りサンタを始めとしたクリスマス飾りなど、初めて知る折り方をたくさん教えていただき、おりがみへの理解を深めました。また、講師がおりがみ教室を始めたきっかけや、教える時に心掛けていること、思いを聞いたことで、講師のすごさを知ることもできました。折れるようになったおりがみ作品をたくさんの人に見てもらいたい思いから、校内数か所に飾りました。幼い頃から身近だったおりがみ。道具箱がおりがみで溢れるほど、夢中に取り組んでいます。



4年4組 命かがやく 三ツ沢小ビオトープをつくろう

やすらぎ池とふれあい自然広場の生き物を増やすためにどのように環境を整えたらよいかグループに分かれて調べてきました。その中で、粗朶積み(そだづみ)をつくるという様々な生き物の隠れ家になることが分かり、イチョウの木の剪定時に出た枝を使って見よう見まねで作ってみました。冬休み直前にビオトープアドバイザーの島村さんと中林さんと一緒にやすらぎ池と自然ふれあい広場の観察を行い、冬の池の落ち葉の役割や生き物を増やすためのアイデアを教えてくださいました。



アドバイスをもとに作り直した粗朶積み。